

教職員のための 事故対応って!?

「被害者を救済し、加入者を守る自動車保険」「教職員の立場をふまえて対応できる自動車保険」を求める多くの切実な声に応え、全国のすべての教職員と家族を交通事故から守るために発足し20年。独自のノウハウを培った全教自動車保険ならではの事故対応です。



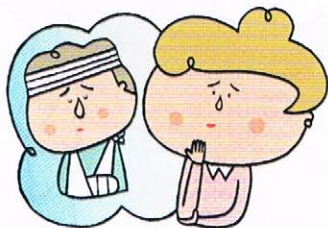
被害者の救済に最善を尽くします。

被害者の救済が保険の第一の役目です。全教自動車保険は日本興亜損保と連携し、被害者への誠実な対応を貫いています。また、加害事故では被害者の思いを丁寧に汲み取り、加入者の誠意が被害者に伝わるよう、的確なアドバイスにつとめています。

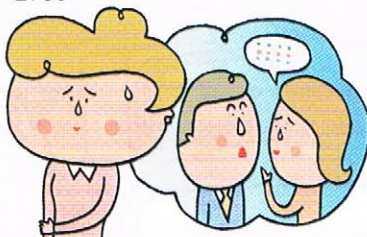
さらに教職員の場合、事故解決に特別の対応が求められます。

教職員が事故を起こすと…

毎日たくさんの仕事をかかえ、時間に追われる教職員にとって、万一の事故の時には心配事は尽きません。



被害者との関係



学校・地域での評判

どんな事故でも

教職員の立場を ふまえて対応します。

教職員という立場をふまえ、相手の方への誠意ある対応で無用のトラブルを避け、すみやかに円満な解決に向けて全力をあげます。

もしも重大事故を起こしてしまうと…

重大事故(死亡・重傷事故など)で、起訴されて禁固刑(執行猶予付きを含みます。)以上の判決を受けると、教職員の場合、教員免許が失効してしまいます。まさに交通事故は教職員の身分に関わる問題です。

重大な事故では

身分の問題まで含めて 全面的に対応します。

代理店・日本興亜損保・弁護士・専門家、さらに加入者の希望にもとづき教職員組合を加えて特別チームを編成し、全力で事故解決にあたります。

お便り
紹介

渋滞中に前方車両に追突…

(京都)

相手の方への対応も親切で安心しました。加害者である私にもその時々への対応を教えていただいたり、事故処理の経過報告をいただいたりと、大変安心してお任せすることができました。本当にありがとうございました。

事故後の刑事処分・職務上の処分の流れ

